

安井 英章

改革ネットフック(青の会市民の声、シリウス、大河の会、日本共産党)

二ツ井地域局に総合案内の設置を

【問】二ツ井庁舎建設時は、窓口が多く、町民には分りにくかったため、総合案内が設置された。現在は1階に集中しているが、入り口正面のカウンターは高く、閉塞感を感じる。総合案内を設置できないか。

【答】二ツ井町庁舎が二ツ井町役場新庁舎として開庁した、平成6年11月から2カ月程度、職員が交代して正面玄関の入り口付近で、総合案内を行った。その後、総合案内のために職員配置は行っていないが、各課窓口で案内業務や問合せ等に対応している。市民サービス向上のため、案内業務に対応しやすい窓口配置の工夫等について検討していく。

二ツ井地域局に年金事務所の出張所を

【問】死亡手続など地域局でほとんどの手続ができるが、年金の手続は北秋田市などに行かなければならない。予約もだいぶ先の日で、交通手段のない住民にとっては大変である。出張するよう要請できないか。

【答】能代市役所本庁舎会場については、主に能代市山本郡在住の方を対象に、予約制で、毎週火曜日のみ行われている。二ツ井地域局への出張所の設置について、年金事務所へ相談したところ、人員体制等の検討が必要ことから、まずは、要望として承り、日本年金機構本部へ伝える、とのことであり、今後、回答をいただくこととしている。

その他の質問事項

- 市の森林などによるCO₂吸収可能量は
- 仮想発電所による地産地消のエネルギー供給
- イオンSC周辺に住宅の土地開発を考えると

渡邊 正人

平政・公明党

一、二中若が今後も活躍できる場の提供は

【問】おなごりフェスティバルに参加してきた一、二中若が来年8月に運行する「能代七夕天空の不夜城」に参加する方向で検討しているようだが、市の考えは。

【答】一、二中若の運行に関しては、灯笼の保管、維持・管理、運搬、組立て、解体等、人材や経費に關わる負担が非常に大きく、学校単独での運行が困難であり、両校から支援の要望があった。天空の不夜城であれば、運行に関する課題を解決できる可能性がある。と市では考えている旨を両校に伝え、学校では検討を進めており、市教委は支援していく。

令和3年度当初予算編成方針

【問】厳しい財政状況の中にあっても、新型コロナウイルスと闘い、共存・克服を目指しながら、人口減少や少子高齢化といった、以前からの課題に取り組み大変難しい予算になるが、どのような考えか。

【答】総合計画の重要課題である、「若者の定住につながる産業振興と雇用確保」、「子どもを生き育てやすい環境づくり」、「健康をキーワードとした各分野の施策の推進」は、「コロナ後も見据え、積極的に事業を推進する。市民ニーズや地域課題を的確に捉え、将来を見据えた健全な財政運営にも配慮しながら、地域社会の活性化に資する予算を目指す。」

その他の質問事項

- 今後の財政見通しは
- 向能代公民館の改築に取り組む考えは
- 水と階段の広場の再整備

伊藤 洋文

希望

一、二中若はごども七夕に参加しては

【問】一、二中若は能代市の観光政策である天空の不夜城への参加ではなく、のしろ青年クラブが長年主宰しているごども七夕に参加し、先陣後陣になって先輩の晴れ姿を見せる形で検討する考えは。

【答】のしろ青年クラブではスタッフの確保等の課題を抱え、同イベント自体の継続も検討している状況にあると伺っており、一、二中若の参加は運行等に係る負担が大きく、困難であると考えている。運行については、地域貢献の場の確保という視点で諸課題を解決する手立てを探りながら、持続可能な一、二中若であり続けるため、市教委は支援していく。

歴史民俗、美術展示館建設の基本構想は

【問】今年度、文化財保護室が創設され、4人体制で取り組んできているが、歴史民俗資料館・美術展示館の建設を押し進めていくために準備室をつくり、基本構想の策定を目指す考えは。

【答】文化財保護室は、歴史民俗資料館・美術展示館の建設を検討する際には、主体的に関わっていくことになると考えている。準備室の設置については、文化財保護室の体制を充実させることで対応し、基本構想については、全市的な文化財等の整理、分類がある程度進んだ段階で、有識者の方々の助言をいただくながら策定していきたい。

その他の質問事項

- 空き家を若者定住目的で寄附を受ける考えは
- 中心市街地活性化
- 歴史民俗資料と美術展示館の検討状況は